

第 45 回研究評価委員会に附議された評価報告書（案）に対する委員会コメントについて

第 45 回研究評価委員会（平成 27 年 11 月 20 日開催）に諮ったプロジェクト中間評価報告書 3 件及び事後評価報告書 3 件について、委員会における討議を踏まえ、以下のコメントを附記することで確定した。

1. 非可食性植物由来化学品製造プロセス技術開発（中間評価）

石油代替による経済性評価のみに留まることなく、将来生ずる可能性がある利点や課題を視野に入れて事業全体を進めていただきたい。

2. 次世代プリンテッドエレクトロニクス材料・プロセス基盤技術開発（中間評価）

実用化フェーズにどのように繋げるか考えた上で、後半の研究開発を進めていただきたい。

3. 次世代材料評価基盤技術開発/有機薄膜太陽電池材料の評価

基盤技術開発（中間評価）

有機太陽電池の、具体的な実用化のイメージをさらに明確にいただきたい。また、我が国の国際競争力強化のため適切な指標を持った国際標準化が必要である。

4. 低炭素社会を実現するナノ炭素材料実用化プロジェクト（研究開発項目①-1～3、②-1-1、②-3-1～3-3）（事後評価）

プロジェクト全体としては成果が出ており、今後の展開を国としても十分考慮されたい。

5. 次世代素材等レーザー加工技術開発プロジェクト（事後評価）

次世代装置産業のプラットフォーム化に取り組むとともに、加工技術そのもののさらなる開拓も進めていただきたい。

6. 社会課題対応センサーシステム開発プロジェクト（事後評価）

ネットワーク評価や低コスト化検討の内容も踏まえて、今回の成果を次のプロジェクト等に活かして頂きたい。